

## 日清製粉グループ本社が豪州 Allied Pinnacle 社の買収を決定一格付への影響は限定的

以下は、株式会社日清製粉グループ本社（証券コード：2002）が豪州 Allied Pinnacle Pty Limited（Allied Pinnacle 社）買収を発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 昨日、当社および当社子会社である日清製粉株式会社は、豪州の製粉会社 Allied Pinnacle 社を買収することを発表した。買収価格は 574 百万豪ドル（1 豪ドル=80 円換算で約 459 億円）であり、株式譲渡実行日は 19 年 4 月 1 日を予定している。同社は豪州の小麦粉市場においてトップシェアを持ち、小麦粉関連市場において確固たる地位を築いている。買収により当社グループの原料調達力は強化され、当社グループのチャンピオン製粉（ニュージーランド）とのシナジー創出も図れる見通しである。
- (2) 今回の買収は当社グループが成長ドライバーとして位置付けている海外製粉事業の拡大を図るものである。当社の財務内容は良好であり、19/3 期第 3 四半期末自己資本 4,059 億円、手元流動性 1,058 億円、自己資本比率 67.8%となっている。本件取得資金は手元流動性で十分対応でき、当社の財務体力やキャッシュフロー創出力を考えれば、格付への影響は限定的と考えられる。今後は買収後の Allied Pinnacle 社への設備投資の動向やのれん償却の利益への影響度を確認していく。また、事業基盤拡大のための大型投資を今後も進めていく可能性もあるため、投資動向については引き続き注目していく。

（担当）井上 肇・三浦 麻理子

### 【参考】

#### 発行体：株式会社日清製粉グループ本社

長期発行体格付：AA 見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル